

地域経済特殊研究

担当者 南方 建明

開講時期 通年

単 位 4

特殊研究は1～3年次の3年間を通して行われる演習科目です。

●講義の概要

研究テーマの決定、研究計画の作成、関連する先行研究の検討を行う。その後、博士論文のフレームワークの構築、論文の構成や論理の一貫性について議論し、博士論文を執筆するための指導を行う。

●講義の到達目標

3年間での博士論文の執筆を目標として、研究テーマを決定し、研究計画を作成できるようになる。研究テーマに関連する文献や資料の読み込みと批判的検討、ヒアリング調査や現地調査などを通して、博士論文を執筆しうるだけの高度な研究能力を習得する。

●講義計画

1年目は、受講者の関心、問題意識に応じて研究領域を特定し、研究テーマの絞り込みと研究計画の作成、関連する先行研究のサーベイを行う。

2年目は、先行研究のサーベイを踏まえて、論文のフレームワークの構築、実証分析のためのデータ収集および分析、ヒアリング調査や現地調査などを行い、その成果をまとめる。

3年目は、前期は中間論文の報告を行うとともに、学会・研究会での報告、論文の執筆・投稿を行う。後期は、中間論文報告会や学会・研究会での指摘事項を踏まえて、論文構成や論述内容の再吟味を行い、博士論文を完成させる。

●成績評価基準と方法

① 評価方法

・講義での報告および討論、関連分野の学会・研究会での報告内容により総合的に評価します。

② 評価基準

- ・3年間で博士論文を執筆しうる研究計画が作成できているか。
- ・先行研究のレビューが十分に行われているか。
- ・実証分析のためのデータの収集や分析、研究テーマに即したヒアリング調査や現地調査の実施など、高度な研究能力が習得できているか。

●テキスト又は参考文献

適宜、指示します。

●受講上の留意点

3年間で博士論文を執筆するという強い意志をもってください。関連する学会・研究会に積極的に参加し、視野を広げるとともに、研究面での刺激を受けるようにしてください。